

NH37M28LN

高精度水晶発振器 (Twin-OCXO) 固定通信機器

■ 主用途

- 移動体通信システムの基地局
- ハイエンドルーター
- シンセサイザー
- 計測機器
- 交換機

■ 特長

- 低背で周波数温度特性が優れています。
- 広温度範囲対応可能です。
- 高精度のホールドオーバー特性が実現可能です。
- デジタル制御 (I²C Control) で周波数調整が可能です。
(従来のアナログ電圧制御方式も対応可能です)

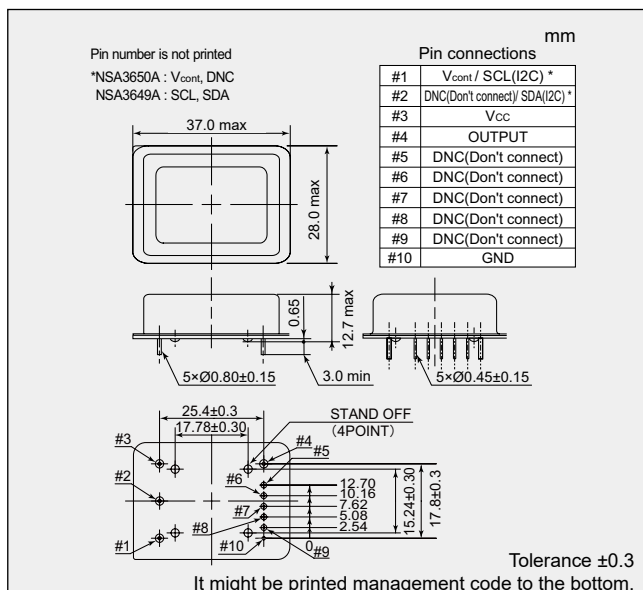
RoHS Compliant
Directive 2011/65/EU
Directive (EU) 2015/863



■ 仕様

項目	形名	NH37M28LN
標準公称周波数 f_{nom} (MHz)		10
電源電圧 V_{CC} (V)		+5
負荷インピーダンス C_L (pF)		15
動作温度範囲 T_{opr} (°C)		-40 to +85
保存温度範囲 T_{str} (°C)		-40 to +85
消費電力 P_{CC} (W)	起動時	Max. 3.5 (Typ. 3.0)
	安定時, at +25°C	Max. 1.6
周波数許容偏差 $\Delta f/f_{nom}$	at +25°C, $V_{cont} = \text{Center}$, 出荷時	Max. 25×10^{-9}
周波数温度特性 $\Delta f/f$	動作温度範囲にて	Max. $\pm 0.5 \times 10^{-9}$
周波数対電源電圧変動特性 $\Delta f/f$	$V_{CC} \pm 5\%$	Max. $\pm 0.2 \times 10^{-9}$
長期周波数安定度 $\Delta f/f$	電源投入 7 日後の周波数を基準にして	Max. $\pm 0.2 \times 10^{-9} / \text{day}$
		Max. $\pm 50 \times 10^{-9} / \text{year}$
安定化時間 (min.)	at +25°C, 電源投入 60 分後の周波数を基準にして指定周波数偏差以内に達する時間	Max. 5 / within $\pm 10 \times 10^{-9}$
ホールドオーバー	※ 1 ホールドオーバー条件参照	Typ. $\pm 1.0 \mu s / 8h$
周波数制御方式		アナログ制御 デジタル制御 (I ² C)
周波数可変範囲 $\Delta f/f$	$V_{cont} = +2.5V \pm 2.5V$	0x800000 to 0x7FFFFF Center : 0x000000
		$\pm 0.3 \text{ to } \pm 0.5 \times 10^{-6}$
周波数変化極性		Positive
直線性 (%)		Max. ± 5
出力電圧		LVC MOS $V_{OL} : \text{Max. } +0.4V$ $V_{OH} : \text{Min. } +2.4V$
波形シンメトリ (%)	at $(V_{OH} + V_{OL}) / 2$	45 to 55
仕様番号		NSA3650A NSA3649A

■ 外形寸法

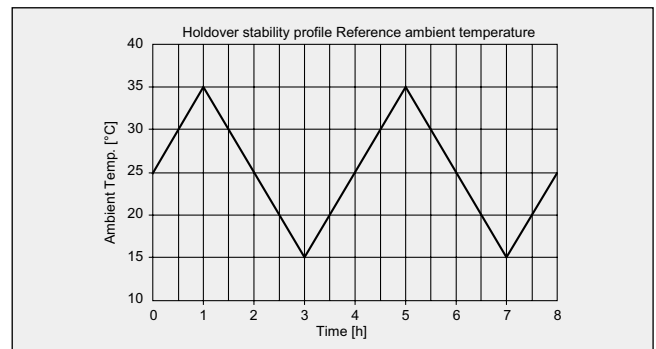


■ 参考値

位相雑音 (at 10 MHz)	離調周波数	dBc/Hz	離調周波数	dBc/Hz
	1 Hz	Typ. -83	1 kHz	Typ. -152
	10 Hz	Typ. -110	10 kHz	Typ. -157
	100 Hz	Typ. -135	100 kHz	Typ. -160

■ ※ 1 ホールドオーバー条件

- ・ 電源投入 7 日後
- ・ 温度範囲 20°C 幅
- ・ 温度傾斜 10°C / 1h



当製品評価用として専用の治工具を準備しております。(有料)

掲載しております標準仕様品のお問い合わせ・ご発注の際には、「形名」「周波数」及び「仕様番号」をお知らせください。それ以外の仕様をご要望の場合は、別途お問い合わせください。